

報道各位

NO: 18-000077R
2018 年 9 月 28 日
ヒューマンリソシア株式会社

ヒューマンリソシア 群馬銀行と協業し、 群馬県内企業の業務自動化・省力化支援を開始

～RPAを活用し業務生産性を向上、企業の人手不足を解消し地域経済活性化へ～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で人材サービス事業を運営するヒューマンリソシア株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:御旅屋 貢)は、株式会社群馬銀行(本店:群馬県前橋市、頭取:齋藤 一雄)と業務提携し、群馬県内企業向けに、業務の自動化・省力化支援サービスの提供を開始します。人手不足に悩む企業に対して、人材サービスならびにRPAを活用した事務自動化サービスを提供し、人とテクノロジー活用の両面から、群馬県エリアの企業ならびに地域活性化に貢献します。

【本件のポイント】

- ✓群馬県では、人口減少と少子高齢化の進行で、人手不足が深刻化
- ✓人材サービスの提供に加え、RPAを活用した業務の自動化により、生産性向上を支援
- ✓企業の「人」に関する課題解消により、地域活性化に貢献

※RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)とは、ソフトウェア型ロボットによる業務自動化の取り組みのこと。
「仮想的労働者(Digital Labor)」とも言われ、主にバックオフィスにおけるホワイトカラー業務の代行を担います。

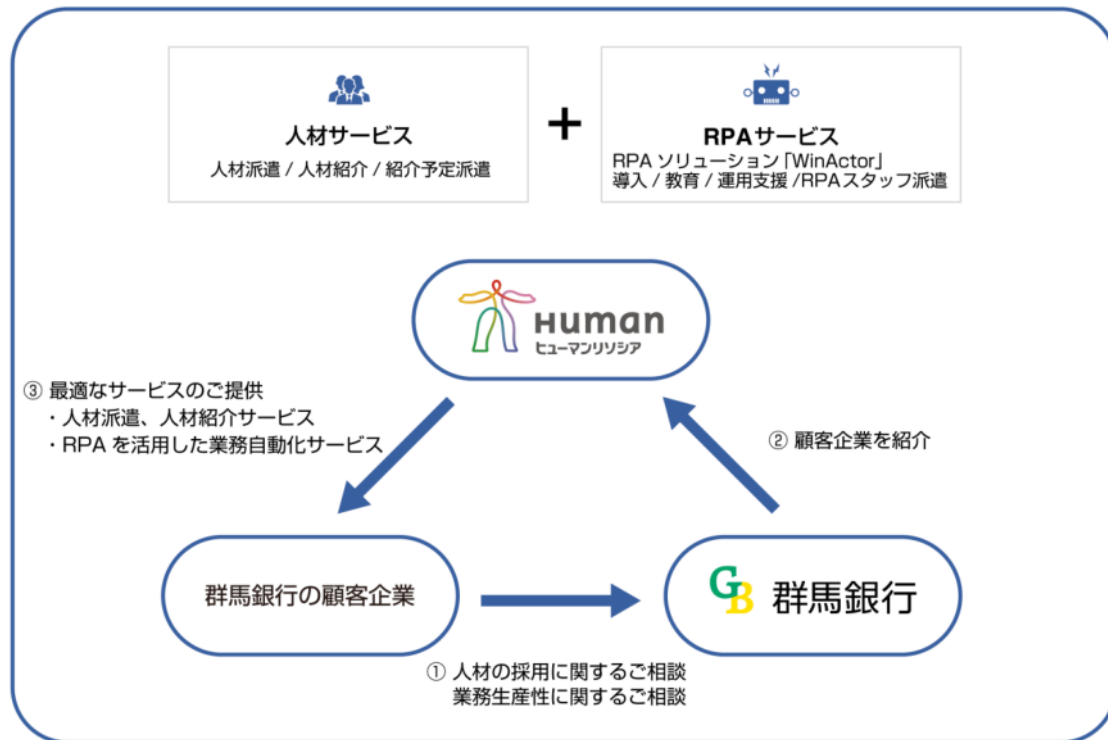
■背景および概要

群馬県は、2005年より13年連続で人口が減少しており、2017年には196万人となりました。国立社会保障・人口問題研究所の発表によれば、2045年には155万人まで落ち込むとの予測もあります。このような中、県は女性の就業支援や、積極的な外国人労働者の受け入れなどに取り組んでいますが、有効求人倍率(季節調整値)は1.72倍(2018年8月30日群馬労働局発表「労働市場速報(平成30年7月分)」)と高止まりしており、人手不足が県内企業にとっての経営課題となっています。

そこでヒューマンリソシアは、地域の発展を担う群馬銀行と協業し、県内企業に人材サービスならびにRPAソリューションを活用した業務生産性向上サービスを提供することで、人手不足の解消に必要な人材の確保、ならびにIT活用等による業務の自動化・省力化を支援します。

ヒューマンリソシアは、「人」に関する経営課題の解決を通じ、群馬県エリアの企業および地域経済の活性化に貢献してまいります。

■サービス提供におけるスキーム



(参考) ヒューマンリソシアのRPAを活用した自動化・省力化サービス 概要

NTTデータの提供するRPAソリューション「WinActor」の導入からユーザー教育、運用・定着まで、RPAを活用した業務自動化による生産性向上を支援しています。全国7カ所に設置している「RPAトレーニングセンター」での研修やシナリオ作成サポートに加え、RPA人材を育成して派遣することで、顧客企業のRPA活用を支援します。

URL: <https://resocia.jp/corporate/solution/rpa/>

ヒューマンリソシア 会社概要

1988年創業以来、人材派遣、正社員紹介、アウトソーシングなどの幅広い人材サービスを全国28拠点で展開しています。グループ内の教育事業をバックボーンにしていることが強み。また、多様な雇用形態と女性・シニア・グローバルなど多様な人材を組み合わせ、最適な人材ソリューションを提供するとともに、求職者それぞれの働き方にあったキャリア形成を支援しています。 ※拠点数は2018年4月時点

●代表取締役：御旅屋 貢

●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア1階

●資本金：1億円

●URL: <https://resocia.jp>

<本件に関するお問い合わせ> ヒューマンリソシア株式会社 広報担当:吉田 まで

TEL:03-6894-3317 FAX:03-6846-1135

<リリースに関するお問い合わせ> ヒューマングループ 広報担当:外川 まで

TEL:03-6846-8002 FAX:03-6846-1220 E-MAIL: kouhou@athuman.com